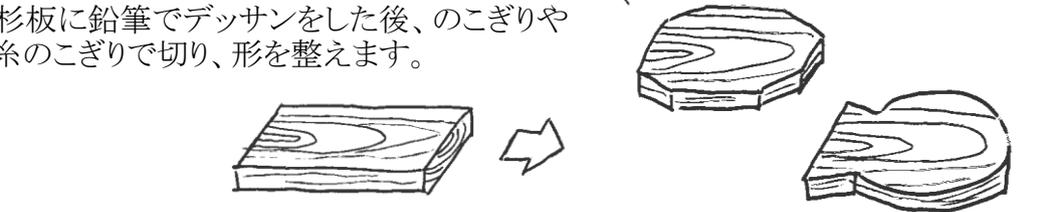
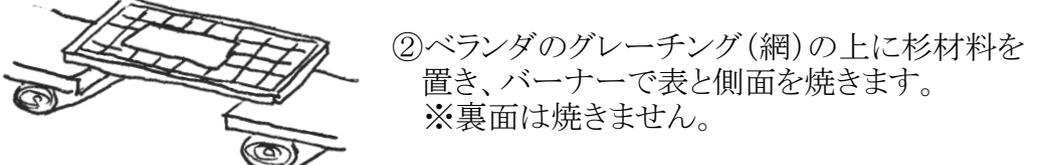
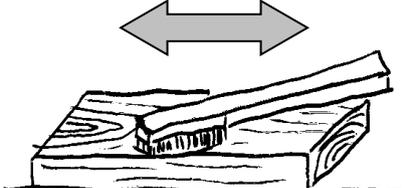
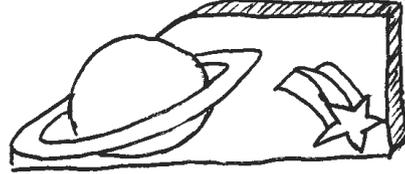
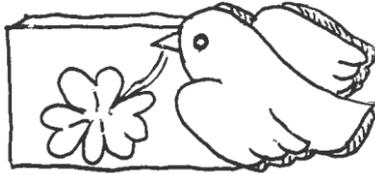


活動名	焼き杉壁掛け		セット内容
概要	杉の木の板を焼き、浮き出たきれいな木目を生かしながら、絵や文字を描いて作品を作ります。鍋敷き、コースター、表札など、自由な発想で作しましょう。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・杉板(12cm×25cm×2cm程度)</li> <li>・掛ひも</li> <li>・ヒートン2本</li> </ul>
所要時間	2～2.5時間	場所・人数	約200人 創作棟 80人程度 炊飯場 200人程度
準備物	<b>自然の家の貸出物品</b>		<b>個人・団体の準備物</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ガスバーナー</li> <li>◇ワイヤブラシ</li> <li>◇のこぎり</li> <li>◇糸のこぎり</li> <li>◇画鋏</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>軍手</li> <li><input type="checkbox"/>古新聞</li> <li><input type="checkbox"/>古布</li> <li><input type="checkbox"/>絵具(水性の顔料系が良い)</li> </ul>
あると便利なもの			<input type="checkbox"/> スプレーニス(水性ニス、ハケ)
手順	<p>①活動開始30分前までに、事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ※創作棟での活動の場合は、室内に材料等を準備します。</p> <p>②クラフトの説明・指導は、団体の担当者・先生方で行ってください。</p> <p>③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。</p>		
留意点	<p>①のこぎりを扱うときは「使い方の指導」をし、ケガがないように注意させてください。</p> <p>②バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。</p> <p>③貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。</p>		
方法	<p>①杉板に鉛筆でデザインをした後、のこぎりや糸のこぎりで切り、形を整えます。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>②ベランダのグレーチング(網)の上に杉材料を置き、バーナーで表と側面を焼きます。 ※裏面は焼きません。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>③ベランダで、ワイヤブラシを使って「すす」をこすり落とします。 木目に沿って、ブラシを動かしてください。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		



④室内に戻って、古新聞(古布)を使ってしっかりと杉板を磨きます。光沢が出てくるまでしっかりこすりましょう。

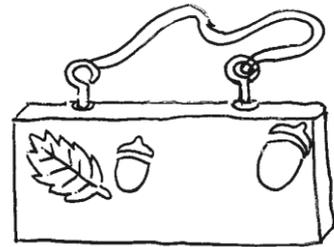
⑤自分のアイデアを生かして、絵や文字を描きます。



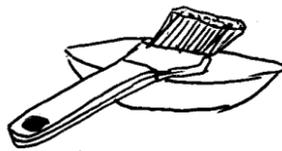
方 法

⑥ヒートン・ひもをつけて、できあがりです。

※ヒートンをつけるときは、画鋲で下穴をあけます。



団地で用意をした「スプレーニス」をかるく吹きかけます。  
※ニスは「水性ニス」をハケ(筆)でぬる方法もあります。



【作品例】

